有限会社尾瀬小屋

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

日本全国34の国立公園の魅力発信を目的に「絶景山小屋グルメ」プロジェクトを立ち上げ。山岳地域でも高品質な食事を提供できる「山小屋グルメ」を開発。特許技術を活用した鮮度維持・瞬間凍結システムにより、都内で調理した食材を山岳地へ輸送・提供する仕組みを確立。調理工程の簡略化と廃棄物削減を実現し、今後は他国立公園への展開を計画。また地域企業と連携した物産販売やチャリティイベント、児童養護施設との就労体験、ジビエ活用による環境保全など、自然・地域・教育をつなぐ活動を推進している。

担当者（問合せ先）：有限会社 尾瀬小屋　工藤友弘　　連絡先：090-6944-8555

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞
- インバウンド対策・国内旅行者への取組
- 物資輸送（ヘリコプター）
- 人材不足
- 鹿の食害問題・鹿肉の利活用
- 登山道整備・環境保全
- 各公園でのイベント実施

＜企業等の強み等＞
- 料理人不要の絶品料理の開発・提供構築
- 韓国・インドネシアとの協業支援
- 人材支援・求人・紹介
- ジビエ利活用ノウハウ・商品開発

＜目標、実現したいこと＞
- 福島県（南会津）鹿肉出荷制限解除
- （仮称）国立公園食フェスティバル
- 山岳地帯の輸送課題（ヘリ・ドローン）

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞
- 尾瀬国立公園の一部でもある片品村の鹿肉出荷制限解除達成。2026年8月19日
- 自治体主催の食フェスに出店。ジビエの魅力発信。
- 環境省公募事業【試行的取組】による登山道整備（木道補修）を実施
- 檜枝岐村及び歩荷への活動資金として寄付金の実施。
- 児童養護施設への表敬訪問、国立公園ＰＲと誘致・就労支援の実施。
- 海外に向けた国立公園ＰＲ。（韓国・インドネシア）
- 著名人、インフルエンサー誘致。

＜次年度取組予定、構想＞
- 料理人不要のグルメのノウハウ提供。
- 国内外のインフルエンサー誘致。
- 児童養護施設の就労支援・職場体験受け入れ。環境学習の実施。
- 鹿の出荷制限エリアの拡充（福島県南会津）
- 国立公園内の登山道整備・環境保全活動。
- 地産地消の推奨。地元の特産品等のＰＲ。
- 国立公園への寄付・募金活動の実施。